

原水爆禁止二〇二〇年世界大会

世界市民がオンラインによりつながり開催されますこと

大変意義深く思い 心よりお慶び申し上げます

原爆投下から七十五年 核兵器のない平和な世界を

作るために対立や分断から 協調と連帯へと

一人ひとりの思いが大きき力となりますように

あわせて皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします

福岡県小郡市長

加地 良光

かじりようこう

那珂川市は非核・平和宣言都市です。

平和の尊さと大切さを共に考え

核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願いましょう。

那珂川市長 武末 茂喜

原水爆禁止2020年世界大会のオンラインでのご開催にあたり、お祝いを申し上げます。関係各位のご尽力に敬意を表しますとともに、皆様の活動が「核兵器のない世界」への実現に向けた大きな礎になりますことを祈念いたします。

かわら つつい すみお

福岡県香春町長 筒井 澄雄

原水爆禁止 2020 年世界大会へのメッセージ

現在も地球上には 1 万4千発もの核兵器が存在しているといわれています。広島・長崎への原爆投下から75年目を迎える今も人々は苦しんでいます。このような悲劇を二度と繰り返させないためにも、人類普遍の願いである世界の永久平和に向け、私たち一人ひとりが国を超え、核兵器の悲惨さ、非人道を訴え続けていくことが被爆国日本の責務です。

原水爆禁止 2020 年世界大会を成功させ、唯一の被爆国である日本から、核兵器のない平和で公正な世界への取り組みが一層拡大していくことを祈念いたします。

福岡県川崎町長 原口 正弘

原水爆禁止 2020 年世界大会 メッセージ

原水爆禁止 2020 年世界大会が迎えられますことを、心よりお慶び申し上げます。これもひとえに、歴代会長を始め皆様のたゆみない努力のたまものであり、深く敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の影響により、めまぐるしく変化する経済情勢の中、世界の人々を取り巻く環境も一段と厳しさを増しております。東峰村でも、平成 29 年九州北部豪雨災害で甚大な被害を受けました。現在は災害復旧・復興を村政の最優先課題としてスピード第一で実施し、一日でも早く元の生活や賑わいが取り戻せるように最大限の努力をしているところであります。

原水爆禁止 2020 年世界大会を通して、多くの人々が核兵器廃絶の思いを更に深めて行動してくださることを期待いたします。

結びに、会員の皆様の結束を更に強められ、大きく飛躍されますことをご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

東峰村長 澁谷博昭

<原水爆禁止2020年世界大会メッセージ>

世界で唯一の被爆国として、核兵器の廃絶を強く求め、平和と命の尊さを次の世代に
伝え

ていかなければなりません。

原水爆禁止2020年世界大会の成功と、原水爆禁止運動の更なる発展を祈念申し上げます。

令和2年7月

福岡県 赤村長 道 廣 幸